

4) 河川、ため池の水質の保全

未処理のまま排出される生活排水により、河川やため池の水質が汚濁することを防止するために、下水道の整備や単独浄化槽等から合併浄化槽への改造を推進します。

② 森林の保全と活用

基本的方向

森林は、炭酸ガスの吸収による地球温暖化防止の効果、緑による地域環境への貢献、土砂災害を防止する機能、レクリエーション活動の場の提供など多様な働きをもつ空間です。

「※市民意識調査」では、回答者の 48.8%が泉南市に住み続けたい第1位の理由として「山や海岸、農地など、自然環境が身近にある」をあげており、森林をはじめとする自然空間は市民のやすらぎの源のひとつとなっています。

泉南市の山間部には、農業公園や堀河ダム周辺、紀泉わいわい村などの森林空間を活用した豊かな資源があることから、今後ともこれらの森林を保全するとともにレクリエーションの場として展開していきます。

また※^{さとちさとやま}里地里山は、生物の生息・生育環境として、また食料や木材など自然資源の供給、良好な景観、文化の伝承の観点からも重要な地域であることからその保全を推進します。

施策

1) 森林レクリエーションの振興

農業公園の充実や堀河ダム周辺の清掃、山地美化キャンペーンなどを今後も実施し、レクリエーションの場としてさらに充実していきます。

2) 里地里山の保全

山や森林の保全に取り組むNPOなどと協働し、※里地里山の保全と活用を推進していきます。

③ 公園・緑地の整備

基本的方向

公園・緑地は、市民の憩いと交流、自然とのふれあいの場の創出、防火・避難地など防災空間としての働き、またうるおいのある都市景観形成への寄与や健康づくりの場としての利用など、さまざまな機能を有しています。このため、公園・緑地の整備

を推進するとともに、市民などが主体となった維持管理体制の充実を図ります。

また、2005年（平成17年）にオープンした農業公園「花咲きファーム」では、2011年（平成23年）からバラ園（イングリッシュ・ローズ・ガーデン）の整備に着手しました。農業公園は泉南市の重要な観光資源のひとつであるとともに市民が身近に自然を体験できる場所であることから、今後さらなる魅力づくりに取り組みます。

施 策

1) 公園・緑地の整備

市民にうるおいのある都市環境を提供するとともに、防火・避難などの防災空間を創出するため、公園・緑地の整備を推進します。

2) 農業公園の充実

今後バラ園をさらに充実し、観光資源としての機能を高めます。

3) 公園・緑地の維持管理

身近な公園について、清掃・除草など市民がボランティア活動として取り組む自主的な公園管理活動を支援します。